

6年	地域	自分とまちをつくる	愛着 まちに住む一人として、「ふるさと八女ふくしまの誇りである伝統文化・歴史や自然環境をPRし、学んだことを生かして、さらによりよいアイデアを見出したい」という思いや、「まちの人に働きかけながらまちづくりに貢献したい」という思いを持っている。	見識 伝統文化・歴史、共存共生、自然・環境という3つの領域を中心にまちづくりについて考え、様々な人の目線で、まちを見直し、様々な人の立場に立ってまちのあり方を考える。そして、そのまちづくりのアイデアを、必要性・有効性・実現性(費用・時間・継続)の価値と関係づけてとらえる。それらを通して、まちづくりが、いろいろな人・団体・施設・人の思いなどのつながりで成されていることが分かり、「ふるさと八女ふくしま」に生きる一人の生活者として、今と将来のまちづくりにおける自分の役割をとらえる。	
		日本・世界	愛着 まちや自分の生活をよりよくしていくことに必要感や使命感を持ち、そのために「よさや問題点について、さらに広い視野から見よう」という思いや「世の中(まち)に広く発信したい」という思いを持っている。	見識 まちの伝統文化の歴史や文化的価値とそれを支える人々の思いを関係づけてとらえるとともに、伝統文化のよさを伝えることによって、その伝統文化を自分の住むまちの自慢であると考えたり、自分の生活とつないでとらえたりする。	
5年	地域	自分をつくる	愛着 まちのひと・もの・ことと「これから深くかかわっていききたい」という思いや「学んだことを生かして、まちや自分の生活を改善していききたい」という思いを持っている。	見識 伝統のよさをそれに携わる人やまちの人の視点から見るとともに、伝統の技の価値と人の思いを関係づけてとらえ、それらを守り続けていきたいものとしてとらえる。	
		地域のことを知る	愛着 まちのひと・もの・ことについて「これからもっと知っていききたい」という思いを持つとともに、学んだことを人に教えたり、自らかかわっていこうとする意欲を持っている。	見識 ふくしまのまちにある様々なもののよさについて広く調べ、自分の身近な自慢としてとらえる。	
4年	地域	自分をつくる	愛着 まちのひと・もの・ことと「これから深くかかわっていききたい」という思いや「学んだことを生かして、まちや自分の生活を改善していききたい」という思いを持っている。	見識 ふくしまのまちに住むお年寄りの知恵や豊かな経験・生き方などを知り、それらの人々を自分の身近な自慢としてとらえる。	
		地域のことを知る	愛着 まちのひと・もの・ことについて「これからもっと知っていききたい」という思いを持つとともに、学んだことを人に教えたり、自らかかわっていこうとする意欲を持っている。	見識 ふくしまの自然や環境に目を向け、それらの残したいよさを知り、自分の身近な自慢としてとらえる。	
3年	空間	生き方	伝統文化・歴史 ふくしまの伝統や歴史のすばらしさを広い視野から理解し、それらに愛情を持って自らかかわりを持つ子ども	共存・共生 様々な立場の人の思いや・生き方を理解し、まちや自分のできることを考え、よりよいかかわりができる子ども	自然・環境 まちやわが国・地球の現状を広い視野からとらえ、よりよい改善の方向や方法を考え、日常実践する子ども
2年	地域 家庭 友達 学校	愛着・知的な気づき			
1年			<p>(1) 学校と生活 学校の施設の様子及び先生など学校生活を支えている人々や友達のことなどが分かります。楽しく安心して遊びや生活ができるようにするとともに、通学路の様子などに関心をもち、安全な登下校ができるようになります。</p> <p>(2) 家庭と生活 家庭生活を支えている家族のことや自分でできることなどについて、規則正しく健康に役割を積極的に果たすことができるようにする。</p> <p>(3) 地域と生活 自分たちの生活は地域の人々や様々な場所とかかわっていることが分かります。それらに親しみをもち、人と適切に接することや安全に生活することができるようになる。</p> <p>(4) 公共物や公共施設の利用 公共物や公共施設はみんなのものなど分かります。それらを大切に使うことができ、安全に利用することができるようになる。</p> <p>(5) 季節の変化と生活 身近な自然を観察したり、季節や地域の行事にかかわる生活の様子が変わる。四季の変化や季節によつて生活の様子が変わることや、自分たちの生活を工夫したり楽しくしたりできるようにする。</p> <p>(6) 自然や物を使った遊び 身の回りの自然を利用したり、身近にある物を使った遊びなどをして遊ぶ工夫し、みんな遊びを楽しむことができるようになる。</p> <p>(7) 動植物の飼育・栽培 動物を飼ったり植物を育てたりして、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもち、また、それらは生命をもっていることや成長し、大切にすることができると感じるようになる。</p> <p>(8) 自己の成長 多くの人の支えにより自分が大きく成長したことを実感し、自分なりの役割や責任ができたことに感謝の気持ちをもち、意欲的に生活することや成長を促すことができるようになる。</p>		
学年	空間	生活			